

科目名	文学	科目コード	30430
-----	----	-------	-------

学科名・学年	電子制御工学科・4年（プログラム1年）
担当教員	今野 哲・猪平 直人（一般教育科）
区分・単位数	履修単位科目・選択・1単位
開講時期・時間数	後期，30時間【内訳：講義28，その他2】
教科書	担当者による私家版、および担当者によるプリント。（開講までに受講者に頒布する。）
補助教材	担当者によるプリント
参考書	国語辞典・古語辞典

### 【A．科目の概要と関連性】

近代短歌と古典和歌の諸作品を鑑賞し、短歌形式がどのような流れをたどってきたか、通時的な理解を深める。短歌の実作なども体験する。

関連する科目：国語（1～3年次及び前期履修）、文学 A・B（次年度履修）

### 【B．到達目標と学習・教育目標との対応】

この科目は長岡高専の学習・教育目標の(A)と主体的に関わる。

この科目の到達目標と、成績評価上の重み付け、各到達目標と長岡高専の学習・教育目標との関連を以下の表に示す。

到達目標	評価の重み	学習・教育目標との関連
近現代短歌史の概要を理解し、短歌を鑑賞する能力を身につける。	35%	a1
古典和歌のさまざまな機能を理解し、鑑賞する能力を身につける。	35%	a1
論理的な文章を書けるようにする。	30%	b1

### 【C．履修上の注意】

配布されたテキストや教材を事前に読み、予習しておくこと。必要に応じて、国語辞典・古語辞典を持参し、適宜利用すること。

### 【D．評価方法】

次に示す項目・割合で達成目標に対する理解の程度を評価する。60点以上を合格とする。

定期試験（0%）【内訳：前期中間0，前期末0】

その他の試験（40%）

レポート（60%）

【E. 授業計画・内容】

後期

回	内容	備考
1	ガイダンス / 短詩型文学に関する概説	
2	近現代短歌史概説	
3	近代短歌講読 ( 1 )	
4	近代短歌講読 ( 2 )	
5	近代短歌講読 ( 3 )	
6	現代短歌講読 ( 4 )	
7	現代短歌講読 ( 5 ) / 理解度試験 ( 1 )	
8	実作批評会	
9	古典和歌概説	
10	勅撰集の和歌と歌物語 ( 1 )	
11	勅撰集の和歌と歌物語 ( 2 )	
12	物語における和歌 ( 1 )	
13	物語における和歌 ( 2 )	
14	歌論について・歌をめぐる説話 ( 1 )	
15	歌をめぐる説話 ( 2 ) / 理解度試験 ( 2 )	